

契約担当の氏名及び所在地 : 情報通信研究機構契約担当 理事 井上 知義

東京都小金井市貫井北町4-2-1

(委託)

No.	契約件名	契約日	納入期限	契約相手	契約金額 (消費税含む)	予定価格	落札率	随意契約の理由	その他
1	研究開発課題名: ウイルス等感染症対策に資する情報通信技術の研究開発 課題A: ウイルス等感染症により発生するパンデミック対策に資する ICT 副題: IoT 無線制御技術と除菌ロボットを用いた最適除菌ルート制御と除菌効果の可視化による除菌自動化システム	令和3年5月18日	令和5年3月31日	アンドロボティクス株式会社 ユニトライク株式会社 学校法人東京理科大学 医療法人桂水会	39,877,728 円	39,877,728 円	100%	企画競争(公募型プロポーザル方式)により選定されたもの。(契約事務細則第20条第1項第16号)	
2	研究開発課題名: ウイルス等感染症対策に資する情報通信技術の研究開発 課題A: ウイルス等感染症により発生するパンデミック対策に資する ICT 副題: 介護現場感染症対策支援のためのネットワーク化とAIプラットフォーム	令和3年5月19日	令和5年3月31日	富士通株式会社 国立大学法人横浜国立大学	39,991,718 円	39,991,718 円	100%	企画競争(公募型プロポーザル方式)により選定されたもの。(契約事務細則第20条第1項第16号)	
3	研究開発課題名: ウイルス等感染症対策に資する情報通信技術の研究開発 課題A: ウイルス等感染症により発生するパンデミック対策に資する ICT 副題: COVID-19肺炎のCT画像をAI解析するためのプラットフォーム開発と実証展開	令和3年5月18日	令和5年3月31日	大学共同利用機関法人情報・システム研究機構 学校法人順天堂 国立大学法人東海国立大学機構	40,000,000 円	40,000,000 円	100%	企画競争(公募型プロポーザル方式)により選定されたもの。(契約事務細則第20条第1項第16号)	
4	研究開発課題名: ウイルス等感染症対策に資する情報通信技術の研究開発 課題B: 新型コロナウイルス感染症対策“新しい生活様式”を実現するための ICT 副題: 3 密回避を実現するドローンAI 協調型海ごみ自動回収運搬ロボットの開発	令和3年5月19日	令和5年3月31日	独立行政法人国立高等専門学校機構 株式会社石井製作所 ダーディット株式会社	19,994,832 円	19,994,832 円	100%	企画競争(公募型プロポーザル方式)により選定されたもの。(契約事務細則第20条第1項第16号)	
5	研究開発課題名: ウイルス等感染症対策に資する情報通信技術の研究開発 課題B: 新型コロナウイルス感染症対策“新しい生活様式”を実現するための ICT 副題: 「超」ハイブリッド路線バスセンシングによる公共交通機関のスマート化基盤に関する研究開発	令和3年5月18日	令和5年3月31日	学校法人慶應義塾 グリーンブルー株式会社	19,750,589 円	19,750,589 円	100%	企画競争(公募型プロポーザル方式)により選定されたもの。(契約事務細則第20条第1項第16号)	
6	研究開発課題名: ウイルス等感染症対策に資する情報通信技術の研究開発 課題C: アフターコロナ社会を形成する ICT 副題: アフターコロナ時代の超多様性社会を実現するダイバーシティ・ドリフト・トランスフォーメーション技術の研究開発	令和3年5月18日	令和5年3月31日	国立大学法人東海国立大学機構 国立大学法人東京大学 国立大学法人北見工業大学	39,743,984 円	39,743,984 円	100%	企画競争(公募型プロポーザル方式)により選定されたもの。(契約事務細則第20条第1項第16号)	

契約担当の氏名及び所在地 : 情報通信研究機構契約担当 理事 井上 知義

東京都小金井市貫井北町4-2-1

(委託)

No.	契約件名	契約日	納入期限	契約相手	契約金額 (消費税含む)	予定価格	落札率	随意契約の理由	その他
7	研究開発課題名: ウイルス等感染症対策に資する情報通信技術の研究開発 課題 C アフターコロナ社会を形成する ICT 副題: 多様な都市活動を支援する予測情報共有型空間リソース有効活用技術の研究開発	令和3年5月18日	令和5年3月31日	株式会社アイ・トランスポート・ラボ 国立大学法人東京大学 国立大学法人東北大学 LocationMind株式会社	40,000,000 円	40,000,000 円	100%	企画競争(公募型プロポーザル方式)により選定されたもの。(契約事務細則第20条第1項第16号)	
8	研究開発課題名: ウイルス等感染症対策に資する情報通信技術の研究開発 課題C アフターコロナ社会を形成するICT 副題: 新生活様式におけるコミュニティ形成のためのサイバーフィジカル空間共有基盤	令和3年5月18日	令和5年3月31日	国立大学法人大阪大学 株式会社KDDI総合研究所 国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学	39,777,760 円	39,777,760 円	100%	企画競争(公募型プロポーザル方式)により選定されたもの。(契約事務細則第20条第1項第16号)	
9	研究開発課題名: Beyond 5G超大容量無線通信を支える空間多重光ネットワーク・ノード技術の研究開発 研究開発項目1 SDM光ネットワーク・ノード設計技術 研究開発項目2 SDM光ネットワークシステム技術 研究開発項目3 SDM全方向光増幅技術 研究開発項目4 SDM空間光スイッチ技術 研究開発項目5 SDM高密度配線・接続技術 副題: 経済性と転送性能に優れた空間多重光ネットワーク基盤技術の研究開発	令和3年7月27日	令和5年3月31日	国立大学法人香川大学 株式会社KDDI総合研究所 日本電気株式会社 サンテック株式会社 古河電気工業株式会社	1,599,999,995 円	1,599,999,995 円	100%	企画競争(公募型プロポーザル方式)により選定されたもの。(契約事務細則第20条第1項第16号)	
10	研究開発課題: Beyond 5Gに向けたテラヘルツ帯を活用した端末拡張型無線通信システム実現のための研究開発 研究開発項目1 端末拡張のためのテラヘルツ帯RF構成技術 研究開発項目2 テラヘルツ帯を適用した端末拡張のための信号処理技術 研究開発項目3 端末拡張型無線通信システム構築・制御技術 副題: Beyond 5Gに向けたテラヘルツ帯を活用するユーザセントリックアーキテクチャ実現に関する研究開発	令和3年7月27日	令和5年3月31日	株式会社KDDI総合研究所 学校法人早稲田大学 学校法人千葉工業大学 国立大学法人名古屋工業大学 株式会社日立国際電気 パナソニック株式会社	2,395,059,921 円	2,395,059,921 円	100%	企画競争(公募型プロポーザル方式)により選定されたもの。(契約事務細則第20条第1項第16号)	
11	研究開発課題: Beyond 5G超大容量無線ネットワークのための電波・光融合無線通信システムの研究開発 研究開発項目1 光⇄テラヘルツ帯の相互信号変換技術及びトランシーバ技術 研究開発項目2 高速光無線接続技術及び光無線トランシーバ技術 研究開発項目3 無線信号配信のための光信号処理技術 副題: 超大容量超低遅延無線のための電波/光変換・制御技術	令和3年7月27日	令和5年3月31日	国立大学法人三重大学 株式会社日立国際電気 株式会社京都セミコンダクター 株式会社KDDI総合研究所 東洋電機株式会社	1,599,858,532 円	1,599,858,532 円	100%	企画競争(公募型プロポーザル方式)により選定されたもの。(契約事務細則第20条第1項第16号)	

契約担当の氏名及び所在地 : 情報通信研究機構契約担当 理事 井上 知義

東京都小金井市貫井北町4-2-1

(委託)

No.	契約件名	契約日	納入期限	契約相手	契約金額 (消費税含む)	予定価格	落札率	随意契約の理由	その他
12	研究開発課題名: テラヘルツ帯を用いたBeyond 5G超高速大容量通信を実現する無線通信技術の研究開発 研究開発項目1 テラヘルツ帯増幅器一体型アレイアンテナ技術の研究開発 副題: テラヘルツ帯を用いたビーム制御通信システムの研究開発	令和3年8月4日	令和5年3月31日	富士通株式会社 学校法人五島育英会	600,000,000 円	600,000,000 円	100%	企画競争(公募型プロポーザル方式)により選定されたもの。(契約事務細則第20条第1項第16号)	
13	研究開発課題名: テラヘルツ帯を用いたBeyond 5G超高速大容量通信を実現する無線通信技術の研究開発 研究開発項目2 テラヘルツ帯を用いた限定エリア内無線システムの研究開発 研究開発項目3 テラヘルツ帯を用いた地上~NTNプラットフォーム間フィーダーリンクシステムの研究開発 副題: テラヘルツ帯通信の高密度化・長距離化に関する研究開発	令和3年8月4日	令和5年3月31日	学校法人早稲田大学 日本電信電話株式会社 国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 三菱電機株式会社	1,199,625,473 円	1,199,625,473 円	100%	企画競争(公募型プロポーザル方式)により選定されたもの。(契約事務細則第20条第1項第16号)	
14	研究開発課題名: 国際共同研究プログラムに基づく日米連携による脳情報通信研究(第4回) 副題: シンプルな神経系をもつホヤにおける単一ニューロンレベルでの神経回路解析	令和3年8月23日	令和6年8月31日	国立大学法人筑波大学	36,121,932 円	36,121,932 円	100%	企画競争(公募型プロポーザル方式)により選定されたもの。(契約事務細則第20条第1項第16号)	
15	研究開発課題名: 国際共同研究プログラムに基づく日米連携による脳情報通信研究(第4回) 副題: 霊長類の手を用いた物体操作に必要な大脳皮質・脊髄神経回路: 生理学的実験・脳型コンピューター・ロボットハンド研究の融合による構成論的検証	令和3年8月23日	令和6年8月31日	国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター	75,000,000 円	75,000,000 円	100%	企画競争(公募型プロポーザル方式)により選定されたもの。(契約事務細則第20条第1項第16号)	